

## 2. アンケートでいただいたご意見と市の回答・対応方針

| 分類    | 番号 | ご意見   | 市の回答・対応方針   |
|-------|----|---|---|
| 駐輪場   | 1  | 駐輪場整備を急いで実施してほしい。防災上も大事だ。   | 吉祥寺駅周辺の駐輪場には、現在、約9,500台程度の自転車を収容することができますが、まだ、駅周辺に乗り入れる自転車全体の台数には、対応しきれていません。特に、午後の買物客の時間帯になりますと、放置が増加します。この買物客用の駐輪場については、地元商店街の皆様のご協力もお願いしたいところですが、平成21年4月には、四層の立体駐輪場「吉祥寺駅大正通り北自転車駐車場」がオープンする予定であり、約460台分の自転車を新たに収容できるようになります。自転車を利用いただき、適切な規模の駐輪場を設けて、そこに収容いただくことを基本として、早急な解決に向けて、引き続き駐輪場の確保に努めていきます。 |
| 駐輪場   | 2  | 地下といったややこしいことではなく、単純に駅から離れた場所にも大型駐輪場を作り、駅から離れている分、当然利用料は無料、近くなるほど高くし、駅周辺は割高にしてもよいのでは。                                 | 市では、駐輪場用地の確保に全力を挙げていますが、なかなか価格などの条件の折り合いがつかず、新たな用地の取得には至っていません。しかしながら、既存の駐輪場を立体化する取り組みとして、平成21年4月には四層の立体駐輪場「吉祥寺駅大正通り北自転車駐車場」がオープンする予定であり、約460台分の自転車を新たに収容できるようになります。  |
| 駐輪場   | 3  | 夢物語と言われるかもしれないが、三鷹市に地下駐輪場があるのであれば、我が武蔵野市は駐輪ビルを考えてはいかがか。   | 駐輪ビル(立体駐輪場)についても、検討はしていますが、なかなかよい条件の土地がなく、新規に確保するには至っていません。しかしながら、既存の駐輪場を立体化する取り組みとして、平成21年4月には、四層の立体駐輪場「吉祥寺駅大正通り北自転車駐車場」がオープンする予定であり、約460台分の自転車を新たに収容できるようになります。   |
| 駐輪場   | 4  | 自転車駐輪場の確保を。吉祥寺図書館の前と横は、図書館が休館の日に、車が通れなくなりそうなほど、自転車があふれている。  | 吉祥寺図書館の付近においては、一時利用駐輪場もありますので、そちらをご利用いただきたいと考えています。また、駐輪場に止められないからといって、公道に止められた場合には、放置自転車として撤去を行なっています。   |
| 放置自転車 | 1  | 放置自転車に本当に困っている。個人の力では対応は無理。市が対応してくれないのであれば、税金も払いたくない。予算がなければ、放置自転車の撤去保管料を1～2万円にしてほしい。放置自転車をきれいに並べるためだけに市の予算を使ってほしくない。 | 市としましても、放置自転車については苦慮しています。平成20年の夏からは、土日にも撤去を行うようになり、撤去の回数は、増やしていますが、撤去を行っていない場所・時間によっては、放置されてしまいます。また、来街者や交通量の多い吉祥寺駅周辺では、土日の混雑時、放置自転車の撤去作業が安全面から困難な状況もあります。今後も地道に放置防止指導、警告の札付け等を行い、放置防止に努めていきます。  |

| 分類   | 番号 | ご意見   | 市の回答・対応方針   |
|------|----|---|---|
| 駐車場  | 1  | 吉祥寺の店に買い物に来る人は周辺の人が多い。駐車場の整備は緊急な問題、早期の解決を図ってほしい。  | 自動車用の駐車場については、現在、吉祥寺には約2000台の民間駐車場がありますが、道路網を考えるとアプローチは必ずしも良くないこともあり、これから吉祥寺に駐車場を設けていくかについては慎重な議論が必要であると考えています。   |
| 交通問題 | 1  | 駐輪・駐車・荷捌きについて、行政の取り組み、認識は甘いと思う。どこかで大英断をしないといけないと思う。20～30年後のためにも。  | <p>第四期長期計画・調整計画(平成20～24年度)では、7つの重点課題のひとつに「三駅前地域の駐輪場の整備と走行安全の確保」を位置づけ、「吉祥寺駅周辺の放置自転車問題の解決は、地下利用も含め、抜本的な検討をする必要がある」としており、市もこの問題を極めて重視しています。</p> <p>しかしながら、地上部分の用地確保が難しい状況ですので、地下利用の可能性について検討しています。一定の可能性があるのは、吉祥寺大通り・駅前広場・平和通りの地下部分ですが、費用対効果を含めて、どのような実現の可能性があるかを検討中です。</p> <p>自動車用の駐車場については、現在、吉祥寺には約2000台の民間駐車場がありますが、道路網を考えるとアプローチは必ずしも良くないこともあり、これから吉祥寺に駐車場を設けていくかについては慎重な議論が必要であると考えています。</p> <p>荷捌きについては、平成17年度から、地元関係者に呼びかけ、検討を重ねてきました。その検討結果に基づき、平成20年度には関係者による委員会が立ち上がり、吉祥寺のまちづくりの一環として、荷捌き対策を進めているところです。</p> <p>吉祥寺の回遊性を大切に、今後もまち歩きが楽しい吉祥寺であるために、これらの課題に取り組んでいきます。</p> |
| 地下利用 | 1  | <p>1. 吉祥寺北口ロータリーの地下利用<br/>2. 元町通りの地下利用</p> <p>街中心部への車の乗り入れは規制すべきと考えます。CO<sub>2</sub>(エコ)の観点からも、時代の流れではない。</p> | <p>集客のための交通手段については、大いに議論が必要なところではありますが、街中心部への車の乗り入れは単なる交通規制としてではなく、様々な工夫により抑制すべきであると考えています。</p> <p>また、地下利用については、平成18年度に実施した「吉祥寺地下現況調査」、平成19年度に実施した「吉祥寺駅周辺地下利用調査」の結果を踏まえて、平成20年度は、吉祥寺の回遊性を高めるため、バックヤード機能(駐車・駐輪・荷捌き施設など)の設置について、より具体的に検討を進めています。</p>  |

| 分類    | 番号 | ご意見  | 市の回答・対応方針   |
|-------|----|--|---|
| 駅周辺整備 | 1  | <p>既存不適格建物の集合体である駅前マーケット地域は、防災上、防犯上また衛生面からもそのまま放置できない。この地域を交通問題の解決策となるべく利用することが望ましい。即ち高層な施設を設け、荷捌き場・駐車場・駐輪場・バスターミナル・タクシープール等を収納する。例えば、B2荷捌き専用駐車場・B1自転車駐輪場・1Fバスターミナル・タクシープール・2F(駅と繋いで)商業施設・3～5F駐車場・6F以上コモン・パスポート発行ほか。出入りは三菱信託銀行前より駅広場の地下を経由する。</p>            | <p>ハモニカ横丁は、民間の一敷地内にある商業施設の集合体となっています。多くの権利者の方々が関わっていることから、ハモニカ横丁の関係権利者の合意形成等は、非常に困難な状況にあると伺っています。ハモニカ横丁の今後については、関係権利者の合意形成が図れるよう、市としても支援を続けていくとともに、関係者の方々と協議を続けていきます。なお、ハモニカ横丁の電気・ガスの整備については、現在、ハモニカ横丁を構成する各商店会の代表者と、東京電力・東京ガスの担当者及び市が参加した委員会を開き、検討を進めています。</p> |
| 井の頭公園 | 1  | <p>井の頭公園のアートピクニックは、吉祥寺でほとんどPRされていない。市報に掲載なし。パルコ裏の「建設現場」にポスターが貼ってあったのを見た程度である。<br/>・商店街：イベント資産として積極的に利用、便乗。<br/>・市：市民も楽しめるイベントとして周知してはどうか。</p>  | <p>アートピクニックについては、「井の頭恩賜公園100年実行委員会」の事業であり、市も部会に参加しています。商店街の役員の方もこの委員会に参加されており、イベント資産として考えていただいているものと理解しています。また、市としても、今後、井の頭公園を中心としながらも、吉祥寺にも広がりを持つイベントとして発展していくべきものであると考えています。</p>  |
| 観光    | 1  | <p>外国人の旅行者にも、もっと力を入れてください。</p>   |   |
| 観光    | 2  | <p>吉祥寺に引っ越してから、もう10年過ぎた。当時から外国の旅行者によく道を聞かれ、知らないうちに、吉祥寺の街案内人になってしまった。特に近年、中国語圏の旅行者数は、大幅に上昇しているのを感じているが、旅行者たちによると、吉祥寺駅を下車して→ジブリ美術館→少し立喰→下北沢、渋谷、新宿に行って旅行を続ける。つまり、吉祥寺の魅力は知らないままに、去った人が断然多い。今日の会議中は、このテーマは市長からも、商業者からも、全然聞き取れず、残念。私は10年以上、ずっと一人で宣伝をして案内をしてきた。</p> | <p>都市観光については、平成19年8月に策定された武蔵野市観光推進計画に基づき、取り組みを進めていきます。現在、組織の設立を関係者と検討しています。また、同計画においては、外国人観光客への施策として、「インターネットによる多言語対応の観光情報等の発信・多言語対応の観光マップの作成・多言語対応の公共サインの整備・市民と外国人が交流できるイベント等の検討」を掲げており、今後、検討すべき課題であると考えています。</p>  |